



ながれ



感謝の言葉にたどりつくまで ～夢の実現に向かって進もう～

校長 服部 みどり

各国の選手たちが熱戦をくり広げた『リオデジャネイロオリンピック』が終わりました。選手一人一人がインタビューに答える中で一番多く話していたのは『感謝』でした。たくさんの感謝の言葉が聞かれました。応援してくれたみなさんに、支えてくれた家族に、教えてくれた監督やコーチに、ともに戦った仲間にも伝えられる「ありがとう。」という感謝の言葉は、金メダルよりも美しく輝いていると思います。自分の今の力を出し切った時、苦しかったけれどやり通した時に、人は自分以外の人に感謝する気持ちが自然に湧いてくるものではないかと思えます。「4年後を目指してまた新たな気持ちで頑張ります。」という選手も多かったです。「オリンピックに出て優勝することが小さいころからの夢だったので、夢がかなってうれしいです。」という選手もいました。

夢をもつということは素敵なことだけれど、夢を実現させるためには、目標をもつことと目標を達成するための数々の苦難と努力が必要で、それを乗り越えた人が、人としての輝きを増すのではないかとも思いました。選手や選手を支えてきた人に、そしてその人と人とのつながりに、たくさんの感動をいただいた夏でした。オリンピックの素晴らしさを改めて感じ「たくさんの感動をありがとうございます。」と伝えたい気持ちです。4年後はいよいよ『東京オリンピック』です。みなさんの中の誰かが出場するかもしれません。先輩や知っている人が出場するかもしれません。また、みんなで応援できるといいなと思えます。私もたくさん応援します。

私にとって、東京オリンピックは2回目です。子供の時に見た東京オリンピックでは、裸足のランナーアベベ選手と重量挙げの三宅選手のことを「すごいな。」と思い、私も「オリンピックに出たい。」と思いましたが、残念なことにスポーツをする環境になく自分が努力する気持ちもたりず、「夢」にすることはできませんでした。そのかわり、感動を人に伝えられるような物語を書いたり語ったりすることを『夢』にしました。今、少し叶いつつありますが、まだ『夢の実現』までは到達していません。これからも目標を見失わず、少しずつ努力して一生をかけて夢を実現させようと思えます。

戸塚第三小学校は皆さんにもお知らせしてきた通り、今年度から『新宿区地域協働学校』となりました。その事業の1つとしていくことができるよう、今年の夏は『夏休みわくわくスクール』を試行しました。『セミの羽化』『かみひこうき』『習字教室』『はんこづくり』『ダブルダッチ』『動物との共生』『飛び出すオペラ絵本』の7講座です。この講座の一つ一つが、子供たちにとっての『夢につながる体験の場』になるいいと思っています。参加して何かに気付いてほしい、何かをつかんでほしい・・・そんな気持ちで実施しました。講座を企画・実施してくださった方々、ありがとうございます。子供たちからは、「おもしろかったです。」「セミの羽化を見ることができ、オスとメスの区別も分かりました。」「ひこうきを何回も直してくれてありがとうございます。」「もっと字が上手になりたいです。」「はんこをつくるのは難しかったけれど、楽しかったです。」「作品が仕上がってうれしいな!」「先生方、ありがとうございました。」「ぜひ、また企画してください。」などの声が聞かれました。子供と一緒に保護者の方々やスクールコーディネーター、本校教職員、地域の方々の参加もありました。参加してくださった方からは、次のような感想をお聞きすることができました。大人にとっても、新たな自分を発見できる場、人との出会いに感謝できる場が、この夏にあったことは、何よりだったとうれしく思っています。

さあ、今日から2学期のスタートです。セーフティ教室や6年生の日光移動教室、3・4年生の社会科見学、学習発表会などの学校行事や地域・PTAの行事もたくさんあります。いろいろな行事や毎日の学校生活や学習の中で、いろいろな経験を積み目標や努力の大切さについて学び、子供たち一人一人が自分の『夢』や、やりたいことを見つけ、更に成長できるよう、皆様と一緒に力を尽くしてまいります。ご支援よろしく願いいたします。



学年の窓 4年

4年担任 湊 瑛莉佳

「4年生は、学級で話し合い、「な・か・よ・し」に合わせて目標を立てました。

①かまが 失敗しても 支え合う

②かんがえを一人一人がもつ

③いこと 悪いことのけじめをつける

④ゆうちゆうして 最後までやり切る

この目標に向けて、3月25日に「4年生は、このメンバーでよかった。」「4年生は、本当に楽しかった。」と思うことができるようになってほしいと願っています。

1学期は、自分たちで善悪の判断をして声をかけ合う姿が増えてきました。また、一人一人が学習に集中し、一生懸命にノートをとったり、学んだことから自分の考えを絵や図に表わして考えたりするようになってきました。

2学期は、学年発表や学芸会もあります。自分たちがどんなことを発表したいのか、考えをもち、最後まで支え合いながらやり遂げられるよう努めていきます。

8・9月の行事予定

月日	曜	行 事 等
8/25	木	2学期始業式 B時程下校 12:25
26	金	給食始 安全指導 新宿打ち水大作戦 16:00
27	土	
28	日	
29	月	全校朝会 歯磨き週間始 クラブ活動 456年 地域協働学校運営協議会④ 15:30～
30	火	避難訓練（児童館と合同訓練）
31	水	
9/1	木	身体計測 123年
2	金	歯磨き週間終
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会 身体計測 456年 委員会活動 56年
6	火	秋の歯科検診 1～6年 放課後学習教室
7	水	特別時程 5校時授業 14:25下校
8	木	
9	金	プール納め 水泳指導終 放課後ゼミ
10	土	学校公開①下校 12:05 学校説明会 9:30～ セーフティ教室・薬物乱用防止教室 1～6年 3・4校時 親子レク 5年 12:00～
11	日	
12	月	学校公開② 全校朝会 神田川ファンクラブ4年
13	火	学校公開③ 放課後学習教室 親子情報モラル教室 5・6年
14	水	学校公開④ B時程 4校時授業 下校 13:10 3年研究授業 5校時 下校 14:30
15	木	
16	金	社会科見学 4年
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	放課後学習教室
21	水	B時程 4校時授業 脊柱側弯検診 5年+該当者
22	木	秋分の日
23	金	なかよし班活動
24	土	
25	日	
26	月	全校朝会 なわとび旬間始 クラブ 456年 地域協働学校運営協議会⑤ 18:30～
27	火	放課後学習教室
28	水	
29	木	移動教室保護者説明会（15:25～）
30	金	全校遠足

新宿打ち水大作戦 日時：8月26日(金)16:00～ 集合場所：戸三小正門
高田馬場第一児童館と合同で打ち水を行います。是非御参加ください。

分かるって楽しい

学習指導支援員 河村 章子

今年の七夕の短冊の中に「お裁縫が上手になりますように。」という願い事をみつけました。

とても嬉しい願い事でもっと丁寧に指導していかなければ、と感じました。今年度は、2年生の算数。3～6年生の理科と図書。5～6年生の家庭科の授業を担当しています。子供たちの「もっと〇〇が分かるようになりたい。」「もっと〇〇ができるようになりたい。」という気持ちを理解して、「支援できることはないか。」と日々指導に当たっています。今年度で取り組みが3年目になる「東京ベーシック・ドリル」も私の仕事の一つです。学期毎に実施しているベーシック・ドリル算数の診断テストは、一人一人の苦手な課題がよく分かるシステムになっていて、効果的な指導ができます。夏休み学習教室では、診断テストの結果も参考にしながら、担任教諭と相談をし、一人一人に適した課題に取り組むことにしました。静かな図書館の中でゆっくり考える時間を確保し、担任と学習指導支援員でじっくり学習しました。子供たちには、「分かるって楽しい!」と思うことのできる体験をたくさん積んでほしいと願っています。そして、子供たちが自ら考える力を付けていくことができるように、これからも工夫を重ねていきたいと思っています。

校内研究について

研究主任 江蔵 弘文

本校では、昨年度まで「考えをもち、高め合う児童の育成」という主題で研究を進めてきました。生活科・総合的学習の時間において、児童にとって身近なものを題材として取り扱うことで、児童の学習への意欲を向上させることができました。また、児童の思考を高めるために、掲示物や思考ツールを効果的に活用し、話し合いの仕方を工夫することができました。

今年度は、昨年度までの成果を活かし、さらに、“自分たちの思いや考えを、地域の人や社会に発信すること”を意識することで、「互いに高め合う児童」の育成を目指して研究を進めています。生活科では、昔遊びや自分たちで育てた植物を題材にして、地域の人や自然と関わり、主体的に活動する力を育てていきます。総合では、近くを流れる神田川や高田馬場地区の防災など、日常生活や社会に目を向け、児童が自ら課題を設定し、問題を解決していきます。友達や地域の人との関わりの中で、自分の考えを深めたり、広げたりしていきます。

このように、自分たちが気付いたり学んだりしたことを、地域や社会に発信していく中で、主体性と協働性、そして学びに向かう力を伸ばしていきたいと考えています。